

門沢橋小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第3回)

- 1 日時 令和6年2月14日(水) 13:30~14:50
- 2 場所 門沢橋小学校 家庭科室
- 3 出席委員 牛村忠雄会長、大澤均委員、佐川瀧三委員、大島千佳委員、鈴木美由紀委員、武井友勝委員、大河原俊一委員、後藤純子委員、土谷政巳委員

4 会議の内容

(1) 会長挨拶

3月の声も聞こえてくる。学校も卒業式、入学式の準備になっていこう。時代が変わる。学校も変わる。授業時間も5分短くなると報道があった。学校のチャレンジも必要だと思う。

(2) 学校長挨拶

もうすぐで子どもたちの一年のサイクルが終わる。各学年でもまとめの学習をしている。今年度は学習発表会を行う。コロナでいったん止まった行事であるが、異学年交流の場は大切だ。来年度の学校予算も決まり、来年度の教育についても計画しているところだ。今のところ、インフルエンザ等の流行もなく、おおむね子どもたちは元気。一年の成長を感じられる時期である。

(3) 報告事項・協議

①学校評価結果について

- ・教頭からアンケート結果、分析について説明
<質疑応答・意見>
- ・家庭とのやり取りはしているか？
→学校全体の結果については、手紙で伝えている。
- ・個々の変化を把握し、生かしていくこと出来たらよい。
- ・早寝早起きの結果の保護者と児童の結果に大きな差があるが？
- ・子どもは真面目だから完全じゃないと、肯定的な回答にならないのでは？
- ・しっかり食べないと肯定的な回答にならないのではないか。
- ・早寝早起きの定義づけも必要だろう
- ・テレビのアニメが夜遅くまでやっている。時間が把握しづらくなっている可

能性もある。

- ・質問項目について、「お手伝い」に関する質問があったほうが良い。
- ・以前は「地域の行事に参加していますか」という質問事項があった。子どもたちの地域生活の実態がわかる。コロナ禍で質問自体がなくなってしまったのかもしれないが、地域のお祭りも戻ってきている。
- ・盆踊りなど、祖父母と参加する姿も見られた。どんど焼きにも参加していた。
- ・渋谷神社、中野神社でも祭りは行われている。
- ・青健連によるパトロールも実施。以前は夜の散歩に対するパトロールが目的ではあった。
- ・児童用アンケート結果には、児童の男女別の傾向はあるかもしれない。しかし、昨今の事情を鑑みるとあまり「男女」で分けるのも好ましくない。
- ・宿題以外の自宅学習は、どのようなものを行っているか？
 - 自分の興味のある調べ学習や、iPadでの学習アプリを使ったものなどがある。
 - iPadでの家庭学習の方法、自主的にできる学習の内容については周知が必要だろう。

②新しい「学校の学びの姿」（校長から ——動画視聴——）

- iPad（ロイロノート）による宿題、提出・集約の例
- 個別指導（ことばの教室）でのiPad使用での指導の様子
- 個別取り出し指導の様子
- 国際級での指導、外国につながりのある児童は18人
 - ・日本文化への親しみ、漢字を含めた日本語の読み書き
- ALT・学級担任による外国語指導の様子
- 外国語専科（中学校教員）による学習の様子
 - ・高学年では、普通の児童が週2回の学習がある
 - ・読み書きではなく、会話・コミュニケーション重視
- プログラミング学習の様子
 - ・年に数回、外部講師による学習・サポートあり

<校長から>

知識偏重ではなく、どのような力を学校の学習の中でつけていくべきなのか。学校での学習指導、子どもたちの学び方が変わってきていることを感じている。

<感想等>

- ・外国語の授業を楽しそうにやっていた。昔の自身の中学校英語の勉強とは全く様子が異なる。
- ・外国語の評価は？
 - パフォーマンステストがある。教科である以上、三観点で評価を行う。

ペーパーテストやスピーチ、授業者との会話などで評価を行う。

- ・使える表現を学習しているように見受けた。
- ・中学校との接続は？
→現在は、小学校での学習進度を考慮されていると考える。
- ・学級での全体の指導とは別に、国際級や個別指導等での学習支援が必要。
- ・門沢橋小学校は空き教室がない。教室環境を整えたい。
- ・報道にもあった「フルインクルーシブ教育」に向けての対応も考えていかなければならない。

③その他・全体的に

- ・子どもの家庭学習の変化・実態を保護者がつかめているのか。
- ・自主学習を宿題と捉えるのか、宿題とは別なのかという認識が統一されていないと、結果が変わる。有馬中学区での認識はどうか。
- ・塾へ行っている子の宿題を、学校以外の宿題と捉える子どももいる。塾へ行っていない子どもは、そのような子どもと自分を比べるだろう。
- ・自分の興味を深めていくことは必要だろう。

(4) 学校長挨拶

- ・R5年度の学校運営協議会へのご協力に感謝する。
- ・確定していないが、中学校区での学校運営協議会も考えている。
- ・引き続きのご協力を求めるとともに、来年度の委員の交代等があれば、ご連絡いただきたい。

以上